

記者発表資料

平成27年度 相武国道事務所の事業概要

相武国道事務所では、国道16号の拡幅、国道20号のバイパス整備及び交通安全対策や電線共同溝等の整備を行っています。

平成27年度は、約96億円で事業を実施します。

主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

■ 国道20号 ^{はちおうじみなみ}八王子南バイパス<H27事業費:30.0億円>

・^{とうきょう}東京都^{はちおうじ}八王子市^{きたのまち}北野町～^{みなみあさかわまち}同市南浅川町

早期開通に向け、道路設計、環境調査、用地買収、埋蔵文化財調査、改良工事を実施するほか、トンネル工事に着手します。

■ 国道20号 ^{ひの}日野バイパス(延伸)<H27事業費:12.0億円>

・^{とうきょう}東京都^{ひの}日野市^{しかわべほりのうち}川辺堀之内～^{どうしにしひらやま}同市西平山

工事着手に向け、道路設計、用地調査、環境調査、用地買収を実施するほか、埋蔵文化財調査に着手します。

■ 交通安全事業<H27事業費:19.97億円>

・^{さがみはらえきしゅうへん}国道16号相模原駅周辺地区^{くじてんしゃどうせいは}自転車道整備(その2)

歩行者と自転車を分離した自転車道整備を推進します。

■ 電線共同溝事業<H27事業費:16.60億円>

・^{なみきちよう}国道20号並木町(2)^{でんせんきようどうこう}電線共同溝

歩道路面復旧工事を実施します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ
立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 TEL:042-643-2001(代表)
副所長〔改築担当〕 石浜 康賢(いしはま やすまさ)
副所長〔管理担当〕 中原 浩慈(なかはら こうじ)

平成27年度 相武国道事務所 事業費

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		5,860
	国道468号 首都圏中央連絡自動車道(愛川～八王子)	180
	国道16号 八王子拡幅	600
	国道16号 八王子～瑞穂拡幅	690
	国道20号 日野バイパス(延伸)	1,200
	国道20号 八王子南バイパス	3,000
	国道16号 橋本駅周辺整備	180
	国道16号 神奈川16号環境対策	10
交通安全事業	国道16号 相模原駅周辺地区自転車道整備(その2)他	1,997
電線共同溝事業	国道20号 並木町(2)電線共同溝(主たる事業箇所)他11箇所	1,660
共同溝事業	国道20号 調布(2)共同溝	80
合 計		9,597

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(愛川～八王子)

H27年度事業費:1.8億円

1. 事業の概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された総延長約300kmの環状の高規格幹線道路であり、3環状9放射道路ネットワークの一部を形成し、東京都中心部への交通の適切な分散導入を図り、首都圏全体の交通の円滑化、首都圏の機能の再編成を図る上で重要な路線です。愛川～八王子区間は、その一部を形成する延長16.9kmの自動車専用道路です。

平成26年6月28日に相模原愛川ICから高尾山IC間が開通し、東名高速道路、中央自動車道、関越自動車道が接続したことにより、都心経由の広域交通が規格の高い圏央道に転換しています。圏央道の開通前は、首都高速道路や環状8号線など、都心経由が約9割でありましたが、圏央道がつながったことにより、都心経由が約2割と大幅に減少している効果が現れています。

事業区間：自) 神奈川県愛甲郡愛川町中津
至) 東京都八王子市裏高尾町

延長：16.9km



2. 平成27年度の予定

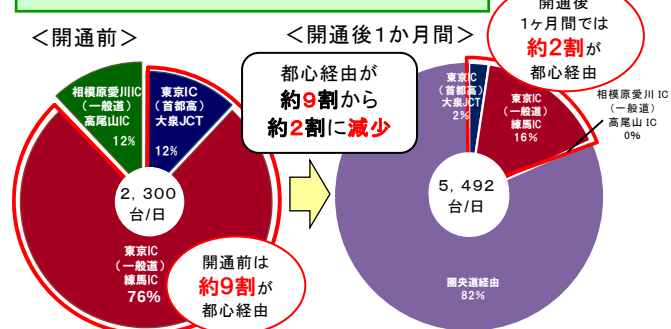
相模原愛川IC～高尾山IC間(L=14.8km)

相模原地区において、機能補償道路の改良工事等を実施します。



相模原ICから高尾山IC方面を望む
(平成27年3月撮影)

東名高速～関越道間の乗り継ぎ交通の状況<全車>



開通前:H25.11の平日のETCログデータ
開通後:H26.7の平日のETCログデータより作成

整備効果 圏央道経由へ転換した交通

はちおうじかくふく 国道16号 八王子拡幅

H27年度事業費:6.0億円

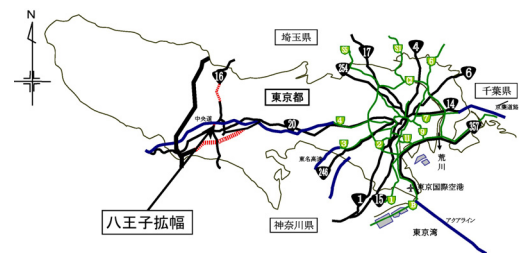
1. 事業の概要

国道16号八王子拡幅は、八王子市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市中野上町から同市左入町までの延長2.7kmの現道拡幅事業です。

これまでに、中野山王地区及び左入地区（中央自動車道高架下付近から左入橋交差点まで）の約1.7kmについて4車線化が完了しており、現在、中野地区（浅川橋から中央自動車道高架下付近まで）の約1.0kmについて拡幅事業を実施しています。

事業区間：自）東京都八王子市中野上町
至）東京都八王子市左入町

延長：2.7km



2. 平成27年度の予定

平成28年度の開通に向け、中野地区（約1.0km）において、改良工事及び電線共同溝工事等を実施します。



大中通り入口交差点付近の状況
(平成27年4月撮影)



浅川橋から川口川橋方面を望む
(平成27年3月撮影)



はちおうじ みずほかくふく **国道16号 八王子～瑞穂拡幅**

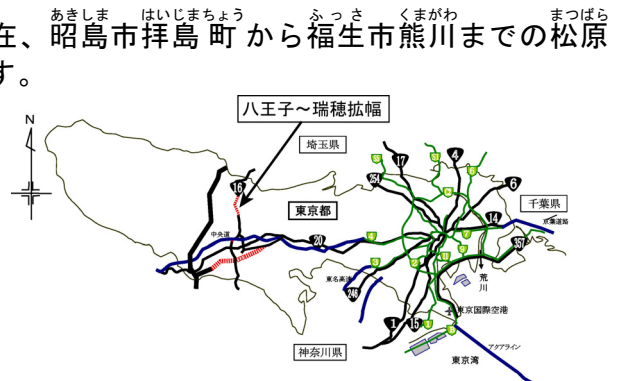
H27年度事業費:6.9億円

1. 事業の概要

国道16号八王子～瑞穂拡幅は、八王子市、昭島市、福生市、羽村市、西多摩郡瑞穂町の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市左入町から瑞穂町二本木までの延長14.6kmの現道拡幅事業です。

これまでに、全線で4車線化が完了しており、現在、昭島市拝島町から福生市熊川までの松原地区約1.7kmについて6車線化を実施しています。

事業区間：自) 東京都八王子市左入町
 至) 東京都西多摩郡瑞穂町二本木
 延長：14.6km



2. 平成27年度の予定

平成28年度の開通に向け、松原地区の改良工事及び武蔵野橋撤去新設工事や用地買収等を実施します。



福生市熊川から八王子方面を望む
 (平成27年3月撮影)



小荷田交差点付近の状況
 (平成27年4月撮影)

国道20号 日野バイパス(延伸)

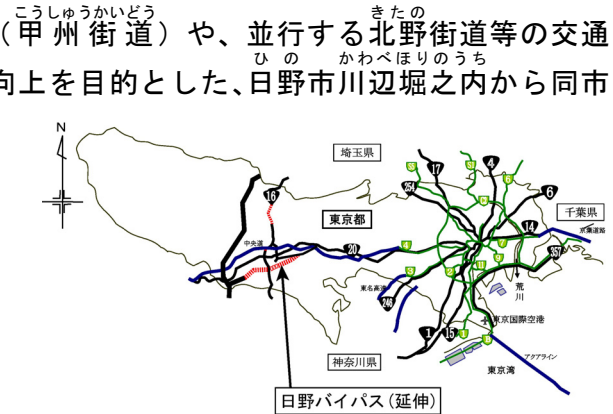
H27年度事業費:12.0億円

1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市川辺堀之内から同市西平山までの延長3.8kmのバイパス事業です。

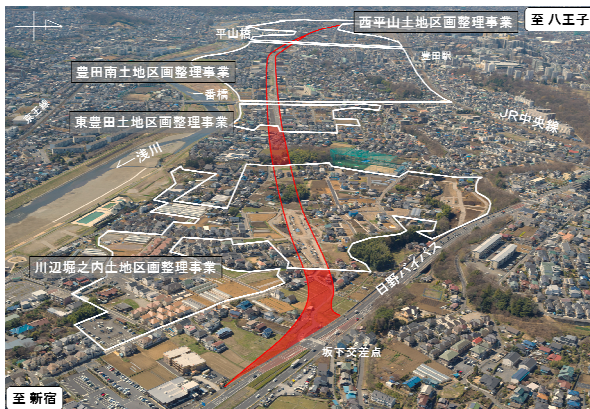
事業区間: 自) 東京都日野市川辺堀之内
至) 東京都日野市西平山

延長: 3.8km



2. 平成27年度の予定

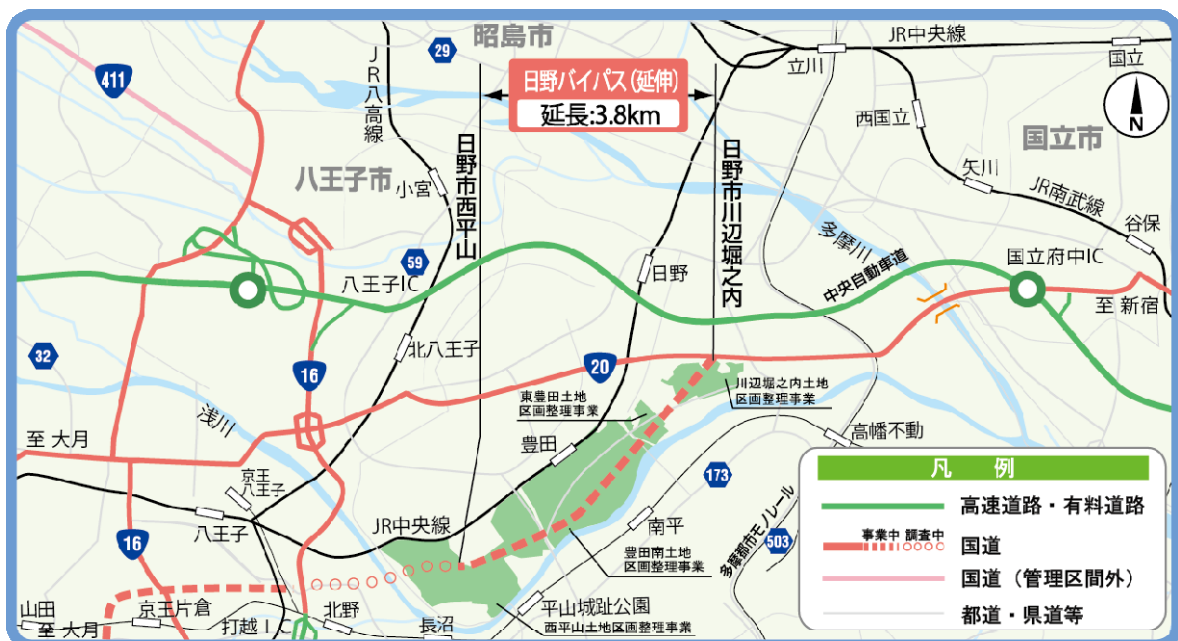
工事着手に向け、道路設計、用地調査、環境調査、用地買収を実施するほか、埋蔵文化財調査に着手します。



坂下交差点から八王子方向を望む
(平成27年3月撮影)



東豊田地区土地区画整理事業地
(平成26年7月撮影)



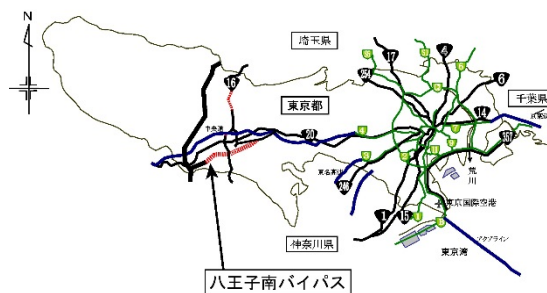
はちおうじみなみ 国道20号 八王子南バイパス

H27年度事業費:30.0億円

1. 事業の概要

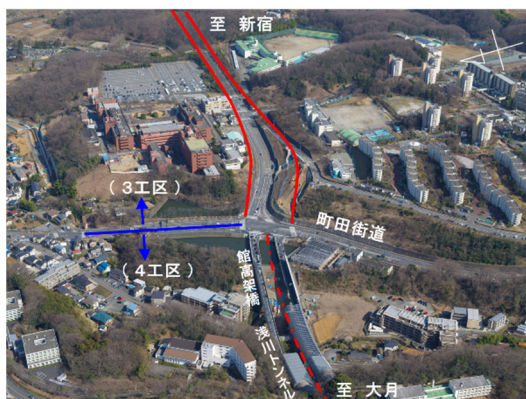
国道20号八王子南バイパスは、八王子市域の交通混雑の緩和と交通安全の確保とともに、圏央道の高尾山ICと接続し、圏央道のアクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る八王子市北野町から同市南浅川町までの延長9.6kmのバイパス事業です。

事業区間：自) 東京都八王子市北野町
至) 東京都八王子市南浅川町
延長：9.6km



2. 平成27年度の予定

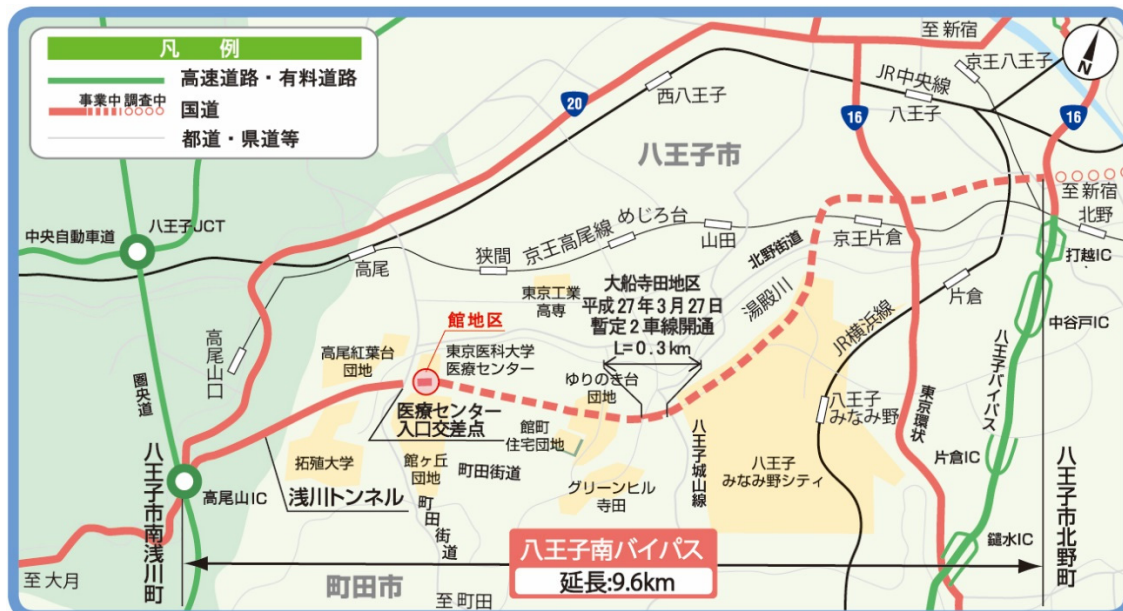
早期開通に向け、道路設計、環境調査、用地買収、埋蔵文化財調査、館町地区の改良工事を実施するほか、館第一トンネル工事に着手します。



館高架橋から新宿方面を望む
(平成26年3月撮影)



寺田地区から新宿方面を望む
(平成27年3月撮影)



はしもとえきしゅうへんせいび 国道16号 橋本駅周辺整備

H27年度事業費:1.8億円

1. 事業の概要

国道16号橋本駅周辺整備は、国道16号と他交通手段（鉄道駅、バスターミナル、自由通路や階段、歩道等）に連絡する交通結節点※として、神奈川県相模原市緑区西橋本1丁目から相模原市緑区西橋本5丁目までの延長1.5km区間における横断地下道の整備事業です。

現在、橋本駅と橋本地区都市拠点総合整備事業箇所とを結ぶ橋本駅南入口交差点において渋滞緩和と安全・安心な歩行空間を確保する為、横断地下道の整備を実施しています。

事業区間：自) 神奈川県相模原市緑区西橋本一丁目
至) 神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目
延長：1.5km

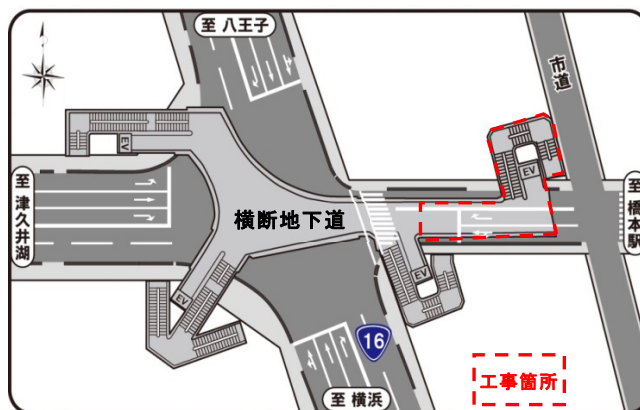


2. 平成27年度の予定

橋本駅南入口交差点において、横断地下道の出入口工事を実施します。



橋本駅南入口交差点を望む
(平成23年2月撮影)



橋本駅南入口交差点 横断地下道イメージ図



※交通結節点：鉄道駅、バスターミナル、自由通路や階段、駅前広場やバス交通広場、歩道などの交通手段を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設のことを言います。

国道16号 さがみはらえきしゅうへん ち く じてんしゃどうせいび 相模原駅周辺地区自転車道整備(その2)

こうつうあんぜんじぎょう
(交通安全事業)

H27年度事業費:10.53億円

1. 概要

国道16号の相模原駅周辺地区は、歩行者と自転車の交通量が多く、特に高齢者や児童の歩行者と、自転車の接触事故が懸念されている箇所です。

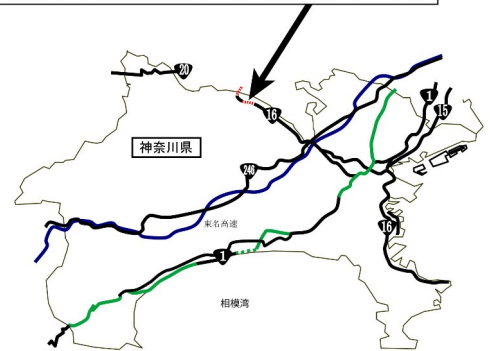
当該箇所のうち、約0.8kmについては「自転車通行環境整備モデル地区」※としてすでに自転車道が整備され、歩行者と自転車が分離されており、利用者の反応も概ね好評なことから、同様な交通状況である当該区間についても、自転車道の整備を行い、歩行者の安全確保と自転車通行環境の向上を図るものです。

なお、平成27年1月に「モデル地区」の北側の清新地区、約0.6kmが開通しました。

※平成20年1月に警察庁と国土交通省が合同で、今後の自転車の通行環境整備の模範となる「自転車通行環境整備モデル地区」を全国で98地区指定しました。

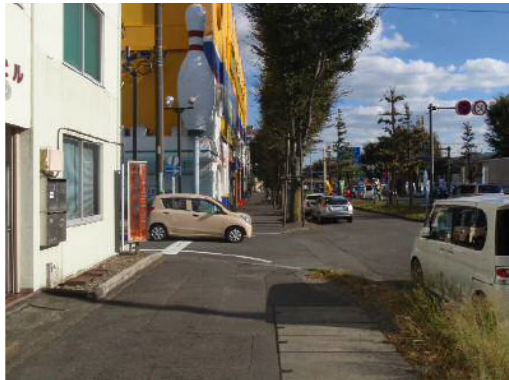
事業箇所：自) かながわ さがみはら ちゅうおう ふじみ 神奈川県相模原市中央区富士見三丁目
至) かながわ さがみはら ちゅうおう せいしん 神奈川県相模原市中央区清新三丁目
延長：1.8km

国道16号 相模原駅周辺地区自転車道整備(その2)事業

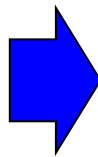


2. 平成27年度の予定

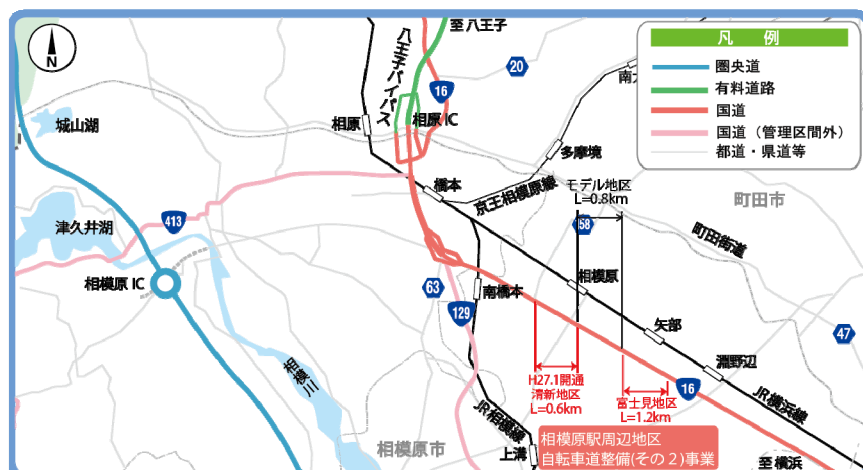
「モデル地区」の南側の富士見地区において、歩行者と自転車を分離した自転車道整備を推進します。



自転車道整備前(清新地区)



自転車道整備後(清新地区)



国道20号 並木町(2)電線共同溝(電線共同溝事業)

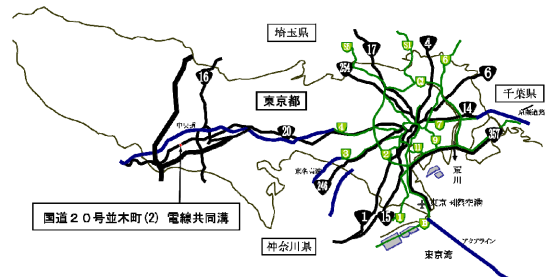
H27年度事業費:1.5億円

1. 概要

東京都八王子市並木町は、道路上に電線類が張り巡らされ、歩道には電柱が立ちならんでいます。

電線共同溝を整備し、電線類を地中化することにより、歩道上の無電柱化を図り安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び都市防災の向上を図るものです。

事業箇所：東京都八王子市並木町

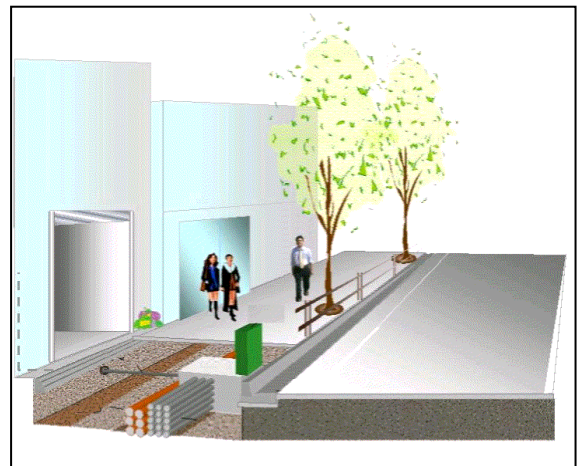


2. 平成27年度の予定

歩道復旧工事を実施し、平成27年度内に完成する予定です。



国道20号相八王子市並木町の状況
(平成27年4月撮影)



電線共同溝整備イメージ図



国道20号 調布(2)共同溝

H27年度事業費:0.8億円

1. 事業の概要

国道20号調布(2)共同溝は、道路の掘り返しによる渋滞発生を抜本的に解消するとともに、災害時のライフライン確保をより確実なものとするための、共同溝のネットワーク化を目的とした、東京都調布市仙川町3丁目から東京都調布市国領町2丁目に至る延長2.9kmの共同溝整備事業です。

事業区間：自) 東京都調布市仙川町三丁目
至) 東京都調布市国領町二丁目
延長：2.9km



2. 平成27年度の予定

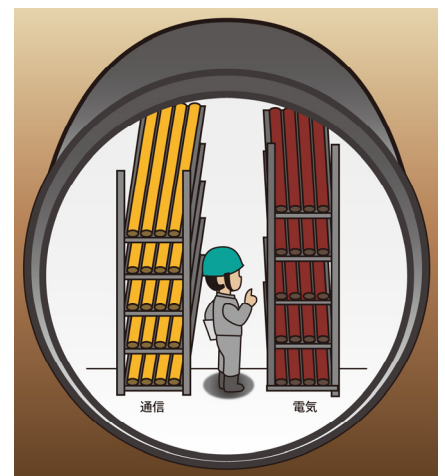
発進立坑部の道路切回し等の準備工事を実施すると共に、共同溝の本体工事に着手します。



仙川駅入口交差点を望む
(平成27年3月撮影)



現況写真(八王子方面を望む)
(平成26年4月撮影)



共同溝イメージ図

いじかんり 維持管理

1. 概要

相武国道事務所管内の^{とうきょう}東京都・^{かながわ}神奈川県・^{さがみはら}相模原市内における国道16号、20号の延長約102.2kmを管理しており、巡回、清掃、除草、剪定、路面の補修、除雪など道路の維持管理を実施しています。

除雪については、関係機関と連携しながら、必要に応じて災害対策基本法に基づく指定区間の通行止めや車両移動等を行い、着実かつ効率的な除雪作業を実施します。

なお、効率的な維持管理によりコストの縮減を図りつつ、道路利用者の安全安心な交通の確保に努めてまいります。

また、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁の定期点検により状況を把握し、劣化や損傷が生じた箇所を補修することで橋梁の長寿命化を図るとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を実施しています。



路面清掃状況



高木剪定状況



除雪状況



災害対策基本法を踏まえた
車両移動等訓練状況

2. 平成27年度の予定

主な事業

耐震補強：国道16号 ^{はいしまはし} 拝島橋

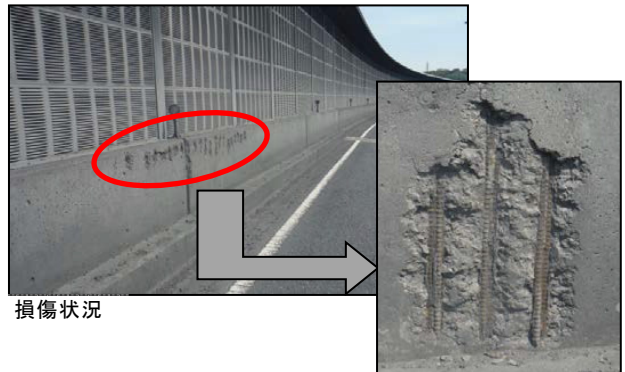
地震による橋脚の倒壊等を防止するため、引き続き既設橋脚のコンクリート巻き立て及び免震支承への取替等の耐震補強を実施します。



耐震補強（橋脚コンクリート巻き立て補強、免震支承への取替）事例
*写真は国道16号拝島橋のうち、工事が完成した箇所のもの

橋梁補修：国道16号八王子BP ^{うちこしこうかきょう} 打越高架橋

壁高欄において、経年劣化による剥離・鉄筋露出が生じていることから、対策として断面修復工・表面被覆工等を実施します。



損傷状況

*写真は国道16号八王子BP ^{うちこしこうかきょう} 打越高架橋での損傷状況